

「省エネ市民会議」					
会議年月日	21年9月11日	時間	13:30 ~ 16:00	場所	流山市生涯学習センター(3F)
出席者	山田、塩幡、大前、馬渡、三木、新美、高橋、平手、春田(記) (ホワイトボードに向かって時計回り順に記載、敬称略)				
議 題					
1、LED照明の将来性(平手講師)					
資料に基づき LEDの基礎知識(LEDとは、種類と構造、歴史、特徴、発光方式、寿命、問題点)					
LED電球にパナソニックが参入 LED電球で家の省エネ点灯(日経新聞) グリーンインダストリー(同)					
信越化学が高輝度樹脂を開発					
2、LED工作のすすめ(高橋講師)					
廃棄家電を利用した工作教室に通っている体験談を紹介された。					
その中で電気の基礎知識を分かりやすく解説。(分かりやすく説明することは環境活動にも通じる)					
3、その他					
・CO2を25%削減(2020年/1990年)すると言うが生活スタイルがどの様になるかが見えない。(山田)					
・かしわストップ温暖化フォーラムの紹介があった(別紙)山田、大前					
・家庭からのCO2排出量が増加していると言われていたが本当か(平手)					
・「エコメッセちば」に参加した感想(塩幡)					
・トースター、電子レンジを1分間程度利用しているがエコワットで測定可能か(三木)					
・当会の将来像として「市民版の省エネセンターとし身近な情報発信基地」としてはどうか(新美)					
(09-09-02毎日新聞「NPOのノウハウ共有へ」を参考事例として紹介)					
< 次回までの宿題 >					
a: LED照明が人体に与える影響(白熱電球、蛍光灯と比較して)					
b: 照明設備の市場(家庭、企業、社会などに分類) = 業界資料、日興シテイクグループ証券の資料などを分析 照明部門からのCO2排出量を推定し、どの分野にLED照明(省エネ)を奨励するか。					
c: LED照明の課題は(技術、製造、市場、コスト…)					
d: CO2を25%削減した時の生活スタイル					
次回の予定					
・日時 = 10月9日(金曜日)13:30 ~ 15:30					
・場所 = 生涯学習センター(3F)大会議室					
・内容 = 美田地区の省エネ(CO2CO2ダイエットコンテストに応募した内容)春田					
第3回流山市民環境講座のリハーサル(平手)					
以上					